

地産地消と地域の活性化

～地産地消の本当の意味～

三沢市商工会では、みさわの資源である農業、漁業と商工業とが連携し、市内での需要を開拓する循環型地域経済の構築に向けて協議を行うなど、地域と一体となった活動を展開しています。

そこで今回の新春講演会では、わが国の農業・水産問題に造詣が深く、「明るい農村」の番組ディレクターを長年務めた「元NHK解説委員、加倉井弘氏」をお招きして、地産地消について各地の事例やこれからの方向性を交えて講演いただきます。

加倉井氏は、東京大学農学部卒業後、NHKに入局し22年間務められ、現在は園芸振興松島財団評議員、東京水産振興会評議員、日本記者クラブ会員を務める傍ら、各地で講演会講師をこなすなど幅広く活躍中です。

講師紹介

か く ら い ひろし
加倉井 弘

(経済ジャーナリスト／元NHK解説委員)

略歴

昭和11年8月4日生まれ

昭和35年3月 東京大学農学部農業経済学科卒業

昭和35年 NHK本部採用 → 札幌放送局制作課

昭和53年 NHK本部 (明るい農村・担当管理職)

昭和55年 NHK本部 (解説委員)

平成6年 NHK委嘱 部外解説委員

平成14年 経済評論家

農政ジャーナリストの会 会員

(財)東京水産振興会評議員

(財)園芸振興松島財団評議員

主な著書

『これでいいのか日本人の食卓』

『食料自給率のはなし』

『自然と人間の事典』



【日時】 **1月9日(火)** 午後4:30～6:00

【会場】 **きざん三沢** 三沢市堀口17-128
電話0176-54-3111

【受講料】 **無料**

【主催】 **三沢市商工会**

お問合せ先：三沢市商工会総務課 TEL53-2175／FAX53-2766